

## 第6回 認定プラン事業者の声

**1** 認定プランの特徴  
**2** コンテスト応募のきっかけ  
**3** コンテストに応募して得られたこと  
**4** 認定後、ハンズオン支援等によるメリットや成果

針を使わない縫い付け手芸キット

**1** これまで針を使う手芸は、高齢者施設で敬遠されてきました。そこで、針を使わない手芸キットを開発。作業療法士などと連携しながら介護予防商品として販売します。

**2** 手芸市場の縮小傾向のなか、自社の強みを活かせる事業を具現化するために、事業計画書の作り方を学ぶセミナーに参加したことがきっかけです。そのセミナーで作った事業計画書をさらにブラッシュアップしてコンテストに応募しました。

**3** これまで頭の中にあっただけの事業計画を画面化する。計画の曖昧だった点を確認することができ、全社でこれを行うべきことが共有できました。さらに経営支援員や専門家の助言をいただくことで、市場調査や営業方法などを深く考えるきっかけになりました。また、今回コンテスト申請書として事業計画書を作成した経験は、今後新たな事業を計画する際に活かせる大変大きな経験となりました。

**4** 応援団が増えましたね。事業計画書を作ったこともあり、何をしたいのか、何をしてほしいのかを第三者に説明できるようになったので、支援も受けやすくなりました。その結果、補助金獲得や介護福祉分野の販路開拓支援も活用できました。また、社員の帰属意識やモチベーションが高まり、誇りをもって仕事に励んでもらっています。

3Dスキャニング風景

**1** 3Dスキャナーによるスキャニングデータの測定、CAD化を行うサービス。データのやり取りのみで完結するため、現物輸送に掛かる時間とコストを削減し、距離の壁を解消したサービスで、地域に縛られない事業展開が可能です。

**2** 自社の強みや今後の事業展開を考えようと商工会議所の事業計画書の作成セミナーを受講している最中に、お客様から「スキャニングデータを測れないか？」というお声をいただきました。これをきっかけにプラン作成・応募に繋がりました。

**3** このプラン実現のためには、①顧客である依頼主が3Dスキャナーでスキャニングデータを作成できる環境、②弊社の測定スキル、③「ものがない測定」自体の認知度向上と信頼確保が重要です。いずれも短期間で解決は困難な課題ばかりですが、商工会議所の支援を得ながら、解決に向けて着実に歩を進めたいと思います。

**4** 今回のプラン認定をいただいたことで、3Dビジネスの可能性を再認識することができました。今後は、国内では3Dスキャナーのメーカーとのタイアップや、各地の公設試験場の連携を模索しながら販路拡大を図ると共に、測定業界における大口顧客である自動車産業の盛んなドイツやアメリカにも販路を求める事業プランの実現を目指します。

「京都和心館」での書道体験

「京都和心館」での書道体験

「京都和心館」での書道体験

**企業紹介 ①**

**認定プラン名**  
 高齢者や幼児も「安心安全」な針を使わない縫い付け手芸キット

**認定プラン事業者**  
 植村株式会社

3,000種類以上のバッグの持ち手やがま口の口金を企画・開発することで、全国の手芸店から好評をいただいています。

代表者 / 植村 一夫  
 住 所 / 京都市上京区上長者町通黒門東入  
 杉本町 459番地  
 TEL / 075-415-1001  
 URL / <http://www.inazuma.biz/>

**企業紹介 ②**

**認定プラン名**  
 3Dデータを活用したワークレス測定で、輸送コスト0(ゼロ)、短納期化を実現

**認定プラン事業者**  
 プロニクス株式会社

創業以来26年間、日本で最初の測定専門会社としてお客様の「測りたい」というニーズに応えながら、モノづくりのお手伝いをさせていただいています。

代表者 / 井上 仁良  
 住 所 / 宇治市横島町落合 144-7  
 TEL / 0774-28-1045  
 URL / <http://www.pronics.net/>

**企業紹介 ③**

**認定プラン名**  
 バリアフリー京町家でもてなす「京都ユニバーサルツーリズムサービス」

**認定プラン事業者**  
 有限会社 ワックジャパン

外国人観光客を対象に、京町家や寺社、個人宅等において、様々な日本文化体験の観光サービスを提供しています。

代表者 / 小川 美知  
 住 所 / 京都市中京区高倉通二条上る  
 天守町 761  
 TEL / 075-212-9993  
 URL / <https://wakjapan.com/>

## 御社の未来をカタチにしてみませんか?

募集!

# 第7回 知恵ビジネスプランコンテスト

### 知恵ビジネスプランコンテストとは?

知恵ビジネスプランコンテストは、自社の強みを活かした知恵によって顧客に新たな価値を提供しようとするビジネスプランを公募し、専門家等による審査を通じて「知恵ビジネス」として認定・公表するものです。認定を受けた企業には、きめこまかなハンズオン支援を継続的に実施し、専門家との連携、各支援機関の施策活用等も図りながら、認定プランの実行・実現、“顧客創造”を支援します。



前回の認定証授与式

### 知恵ビジネスプランコンテストに挑戦することのメリット

#### 新規事業の内容を客観的に整理

本コンテスト申請書の作成を通じて、御社が企画された新規事業を客観的に確認、整理することが出来ます。

#### 専門家のアドバイスにより実現可能性を確認

お申込みいただいた全てのビジネスプランに対して、専門家がアドバイス。御社のビジネスプランの事業性などを確認できるとともに、想定していなかった課題が整理できることで、より実現可能性の高いプラン作成につながります。このほか、御社の知恵や強みが明確になることで、新規事業の実現に近づくだけでなく、経営革新や京都府元氣印など各種承認・認定制度や各種補助金申請など更なるチャンスに活用していただけます。

### 認定特典

経営支援員や専門家が認定プランに対してハンズオン支援を行います。

- 経営戦略・マーケティング  
 経営戦略の構築、商品開発・販路開拓、財務・労務・法務等の具体的な課題など、個別の経営課題の解決に向け、幅広く助言を行います。
- 広報・プロモート  
 本所会報や新聞広告欄等による紹介、メルマガやホームページによる新商品・サービス情報の発信、プレス広報支援等を通じて認知度向上を図ります。
- 交流・マッチング  
 本所のネットワークをフル活用し、企業間の交流、取引先の紹介や、展示会出展サポート等により、販路開拓を支援します。
- 資金・補助金申請支援  
 認定プランの内容や進捗に合った公的認定制度、補助金、融資制度の活用検討や申請書の作成支援等を行い、認定プランの実行をサポートします。
- 対外的評価の向上  
 知恵ビジネス認定事業であることを記した認定書を発行することなどにより、第三者からの評価も高まります。

### 公募概要

**応募期間** 9月29日(火) ~ 10月29日(木) 17時必着

**公募対象** 京都の特性や企業独自の強みを活かしながら、新たな知恵によって自社ならではのビジネスモデルや技術、あるいは商品・サービスを開発し、“顧客創造”を実現する事業プラン

- 例えば…
- ・地域の特性を活用した新商品の提供によって、京都のブランド創出・発信につながる事業
  - ・伝統技術・産品等を活用して、新たな生活文化の提供や商取引を実現する事業
  - ・自社や業界の課題に加えて、環境、少子・高齢社会等の社会課題も解決する事業
  - ・大学や行政機関等と連携して開発した、ユニークな新商品を提供する事業
  - ・農林漁業者との共同、または異なる分野の事業者が連携して新たな価値を創出する事業 等

**応募資格** 京都府内に活動拠点を置き、京都商工会議所の経営支援を通じて認定プランの実行・実現が見込まれる中小企業者(法人・個人事業者)

**公募要項申請書等** 下記ホームページから入手してください。  
<http://www.kyo.or.jp/chie/contest/>

第7回 知恵ビジネスプランコンテスト

検索

問い合わせ先 中小企業経営支援センター 知恵産業推進室 TEL: 075-212-6470